第2回 知恵-1グランプリ 受賞プランを決定！

～知恵を深めて新たな飛躍を 個性豊かなビジネスプランを選出～

本所では、京都の地域特性や自社の強みを活かしながら、独自の知恵によってオリジナルの技術や商品・サービス、ビジネスモデルを創出し、新たな顧客創造を図る取り組みを発掘・育成してきました。昨年度より創設した「知恵－1グランプリ」では、企業の成長ステージに合わせた3部門で、知恵を深めて更なる飛躍を目指す企業の個性豊かなビジネスプランを選出しています。

第2回知恵－1グランプリにご応募いただいたビジネスプランは、独自性やインパクト、実現性の観点で厳正に書面及びプレゼンテーションによる審査を実施。チャレンジ部門ではグランプリ1社、優秀賞4社、イノベーション部門ではグランプリ1社、優秀賞2社、コラボレーション部門ではグランプリ1グループを決定し、3月3日に開催した表彰式では、塚本会頭より表彰楯を授与しました。

ここでは、受賞した9件のビジネスプランについて、知恵の使いどころや活かし方をご紹介します。

知恵 -1 グランプリの認定プランや公募要項などは以下に掲載しています。
https://www.kyo.or.jp/chie/contest/

チャレンジ 部門

自社の知恵や強みを活かして顧客に新たな価値を提供しようとするビジネスプラン

イノベーション 部門

知恵の認証・認定企業※が、自社の強みや知恵を活用し、これまでの知恵ビジネスモデルを更に深化させ、新たな顧客創造を実現する取り組み

コラボレーション 部門

知恵の認証・認定企業※が自社の強みや知恵を活用し、同業他社や異業種との新たなコラボレーションを促進することで、相乗効果を発揮した画期的なビジネスモデルの取り組み

※ 該当する知恵の認証・認定制度／知恵ビジネスプランコンテスト（本所）・知恵－1グランプリ（本所）・京都府元気印中小企業認定制度（京都府）・経営革新計画承認制度（京都府）・知恵の創出“目の輝き”企業認定（京都市産業技術研究所）・京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定（ASTEM）・京都市オスカー認定（ASTEM）・これからの1000年を紡ぐ企業認定（ASTEM）

講評

村田審査委員長
本所 副会頭／㈱村田製作所 代表取締役会長

今回、2回目となる「知恵―1グランプリ」では、長引くコロナ禍において、自社を見つめ直し、他社には真似できない工夫で新たな価値創造・顧客創造を図ろうとするプランが多くありました。

イノベーション部門・コラボレーション部門では、伝統産業から最先端のバイオ分野まで幅広い業種の方が、SDGsなどの時代の潮流をとらえ、各社の有する京都ならではの知恵にさらなる磨きを掛けたプランを創出され、より良い社会や未来の構築に繋がる可能性を大いに感じることができました。

チャレンジ部門では、既存の事業活動にある独自性や優位性をさらに高めるプランや、蓄積してきた知恵から新たな業態に挑むプランなど、各社のチャレンジ精神に勇気をいただきました。

厳しい経済情勢ではございますが、これからも、この「知恵―1グランプリ」が数多くのビジネスプランを顕彰し、しなやかにともに明日をつくっていく京都企業の「活きた力」を発揮していただく機会となることを期待しています。

～器に新風を～
新ブランド展開による持続可能な清水焼を

グランプリ
チャレンジ
部門

株式会社 奥村企画

代表者	奥村謙介
所在地	京都市右京区太秦辻ケ本町25
電話番号	075-354-6000
URL	https://fuuu-utsuwa.jp
事業概要	貿易業、陶磁器製造卸小売業

京焼・清水焼をはじめ、様々な伝統工芸品を中華圏やアジア各国に輸出販売する中で、後継者不足や技術承継の課題を目の当たりにしてきた。次代を担う人材を雇用し育てていく必要性を改めて実感したことから、今回のビジネスプランでは清水焼団地内に電気窯や電動ろくろを完備した自社工房を設立。若い世代の職人が、今の時代に合った働き方をしながら陶芸技術の習得ができる持続可能な環境を整備する。

また、海外向けブランドとして「清水焼　陶謙窯」を新たに立ち上げ、中華圏との長年の取引で培ってきたマーケティング知識と販路チャネルの間口の広さを生かして、現地の生活スタイルや文化に合った商品の開発を行う。国内向けには「器に、新風。fuuu」というブランドを立ち上げ、普段使いできる京焼・清水焼を手頃な価格で提供していく。異なる素材や技術とのコラボレーションにも積極的で、大文字の送り火で使われた炭をNPO法人大文字保存会から譲り受け、本焼きの工程で使用したり、日本酒製造の精米過程で出る米ぬかを伏見の酒造メーカーより譲り受け、酒器や盃の釉薬として独自に開発するなど、京都らしさを生かしたストーリー性のある商品開発に取り組む。

清水焼団地協同組合と協力関係を構築し、経験豊富な窯元や作家などから技術指導を受ける機会を創出。意欲にあふれる若い職人に仕事や設備、技術を提供し、顧客のニーズにかなう「売れるものづくり」を学び実践してもらうことで、京焼・清水焼の未来を担う人材の育成につなげる。

人生100年の今、本卦還（ほんけがえ）りの人生儀式「アクティブシニア還暦祝」

優秀賞 チャレンジ部門

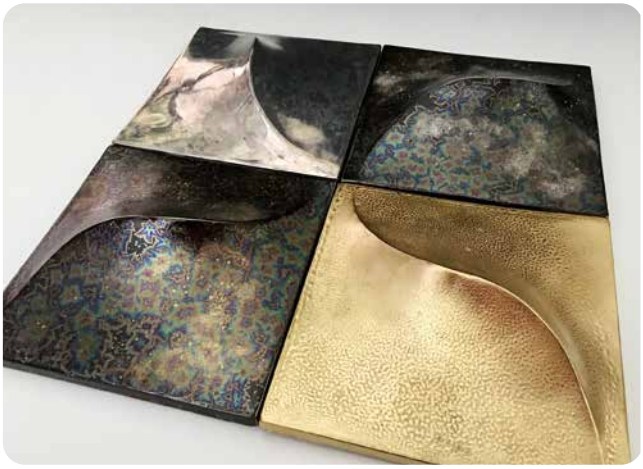
貸衣裳業で培ったノウハウをもとに、神社仏閣でのブライダルやフォトウエディングなど、業界に先駆けて新たなブライダルサービスを展開してきた。今回のビジネスプランでは、長寿化社会を迎え、アクティブなシニアが増加する中、新たな社会ニーズに応える事業として、還暦を迎えた世代などに向けた祝賀プランを提供する。赤いチャンチャンコに代表されるような還暦祝いのイメージを払拭し、第二の人生をスタートさせる儀式としてリブランド。世界遺産や国宝、通常非公開の有名社寺での特別な祈祷と正統な王朝装束のレンタルを組み合わせ、日本伝統の古事に則った格調・格式の高い儀式の場を提供することで、まだまだ現役で活躍するシニア層の関心を引き寄せる。

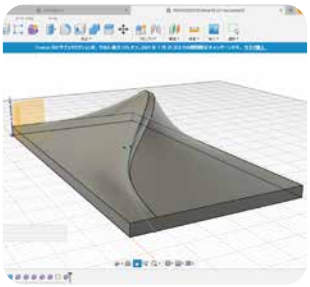
株式会社 京鐘

代表者	辻順子
所在地	京都市上京区相国寺門前町647-1
電話番号	075-411-1151
URL	https://www.kyokane.co.jp/
事業概要	貸衣裳業、婚礼・人生儀式プロデュース業

京焼・清水焼×デジタル技術！カスタムメイドで世界と繋がる！

優秀賞 チャレンジ部門





京焼・清水焼専門店として、伝統商材の販売だけでなく、窯元や作家など幅広いネットワークを活用し、新しい技術やアイデアを取り入れたオリジナル商品の開発・提供を行ってきた。今回のビジネスプランでは、これまで培ってきた企画力やデザイン力を生かしたカスタムメイドサービスを展開する。顧客が思い描くイメージをデジタル処理と3次元プリンター等で再現し、そのデータをもとに陶磁器でサンプル素材や商品を作成。オンラインで完結できるのが強みで、伝統技術とデジタル技術を掛け合わせた新たな試作・ものづくりの方法を提案し、国内外のプロダクトメーカーやデザイン会社などへアプローチすることで、京焼・清水焼の持続可能なビジネスモデルを見出す。

株式会社 東五六

代表者	浅井洋平
所在地	京都市東山区五条橋東六丁目539－30
電話番号	075-561-0056
URL	https://www.tohgoro.co.jp/　https://exmic.jp
事業概要	陶磁器・ガラス器小売業

お気に入りの衣類をリラックスコーティング

独自技術により複数の希少金属を水溶化した「メタックス（METAX）」を活かし、プロアスリート向けにストレスケア・ボディケア商品等を提供することで、リラックスをサポートしてきた。今回のビジネスプランでは、その技術を衣類等への霧化コーティングサービスに展開。専用のサービスカーで顧客のもとに赴き、全自動化した機械でTシャツやジャケット、靴など素材を選ばず、わずか10分で霧化吹付から乾燥、排気まですべてを完了する。固定店舗を持たず、ニーズがあればどこでも派遣できるのが強みで、地域のスポーツ大会や学校の体育祭などでの需要を見込むほか、ターゲットをヤングファミリー層などに広げ、コロナ禍やストレス社会で増大するリラックス市場に対応していく。

ファイテン 株式会社

代表者	平田好宏
所在地	京都市中京区手洗水町678
電話番号	075-229-7521
URL	https://www.phiten.com/
事業概要	化粧品・医薬部外品・医療機器製造販売業

創業47年の料理店が出汁文化の発信拠点「京都離宮」をオープン

創業以来、本格和食料理店としてこだわり続けてきた出汁の魅力を多くの方に伝えるため、京都の町家をリノベーションし、出汁のテーマパーク「京都離宮」をオープンするビジネスプラン。様々な出汁をより深く味わえるだし巻き等が食べられるイートスペースを設けるほか、料理教室や鰹節削り体験の開催、こだわりの素材を使った出汁パックの販売など、「食べる」「学ぶ」「遊ぶ」「買う」を組み合わせたエンターテインメントを提供。コロナ禍でおうち時間が長引き、料理を作る負担が大きくなっている今、出汁マイスターの資格を有するスタッフが専門知識を生かしてメニューや調理方法などのアドバイスも行う。若い人たちが楽しめる仕掛けづくりで、新たな顧客の掘り起こしと和食文化の承継を目指す。

株式会社 プレメーズ

代表者	加藤拓也
所在地	京都市伏見区中島鳥羽離宮町72
電話番号	075-622-8811
URL	https://www.minetora.com/
事業概要	飲食店

京黒紋付染で衣類をかっこよくアップサイクルして廃棄衣類の削減

グランプリ
イノベーション
部門

株式会社 京都紋付

代表者	荒川徹
所在地	京都市中京区壬生松原町 51-1
電話番号	075-315-2961
URL	http://www.kmontsuki.co.jp https://k-rewear.jp
事業概要	染色業（黒染）

創業から京黒紋付染で培ってきた、黒をより黒く染める技術をアパレル素材に応用し、ジーンズなどの製品を自社ブランドで製造・販売してきた。今回のビジネスプランでは、シミや汚れなどで着られなくなった衣類、またメーカーなどが抱えている不良在庫を黒く染め替え、黒をより黒くする独自の「深黒加工」という新たな付加価値をプラスして提供する。古い衣類のアップサイクルだけでなく、最初から染め替え後のデザインを想定した衣類を販売し、1 着で 2way のデザインを楽しんでもらうユニークなプランも用意する。

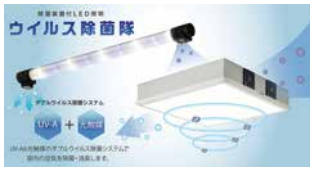
販路開拓には、アフィリエイト（成果報酬型広告）のスキームを活用。大手アパレルやデパート、リサイクルショップなどと提携し、その会社のホームページのバナーから一般消費者の古着の染め替えを受注、売上の 20%を報酬として支払う。また受注システムは業種を問わず無料で提供し、全国に染め替えの取次代理店を広げていく。目の前にある汚れた衣類がすべて商品となる可能性があり、将来マーケットは大きく広がっていくと予想する。

染め替えという新規事業で利益を得ながら、廃棄衣類の削減や CO_2 排出の抑制などに寄与できる新たな取り組みとして、社会的な注目度は高まっている。今後は衣類再生の啓発活動などを行う一般社団法人の立ち上げも視野に入れ、「染め替え可能商品」と明記した下げ札を付与することで、メーカーや消費者が SDGs などに関心を持ってもらうきっかけづくりを提供する。伝統技術を現代のライフスタイルに生かすことによって、黒染め文化が次代へと発展的に継承されることが期待される。

紫外線LEDを搭載した“ウイルス除菌隊”シリーズの開発

優秀賞 イノベーション部門

新型コロナウイルスの感染拡大にあわせ、これまで培ってきたLED照明装置の設計技術をもとに、紫外線LEDと光触媒技術を組み合わせたダブルウイルス除菌システムを製品化するビジネスプラン。照射するUV-Aは日焼けサロンなどでも使われている可視光に近い紫外線で、コロナウイルスの除菌には有効だが、人体にはほとんど影響がないとされ、病院や高齢者施設、オフィスなどでも安心して使える。家庭の蛍光灯とほぼ同じ構造で、そのまま天井に設置して利用でき、目にやさしく長寿命、一般的な空気清浄機などと比べてもリーズナブルなのが特徴。デザイン性に優れた製品をシリーズ展開することによって、一般コンシューマーにもその魅力をアピールしていく。



株式会社 飯田照明

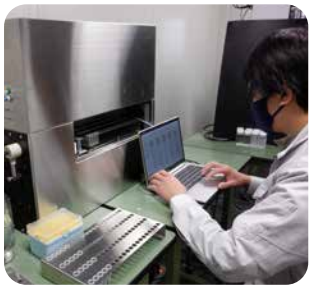
代表者	飯田史朗
所在地	京都市山科区大塚中溝81番地
電話番号	075-205-5177
URL	https://www.led-kogen.com
事業概要	LED照明の開発、製造、販売

創薬研究開発費の低減を目指した小型ペプチド自動合成装置の開発

優秀賞 イノベーション部門

フローケミストリー技術※を活用し、製薬会社で注目されつつある中分子医薬品（ペプチド医薬品）の自動合成装置の開発に取り組むビジネスプラン。既存のペプチド自動合成装置は高額で大型のものが多く、中小企業や大学研究室などでは導入が難しかった。今回、これまで培ってきた微細流路設計に加え、光反応リアクタや吸光度センサ、チューブヒーターなど多様な技術を組み合わせることにより、ペプチド合成速度と合成効率を高めたほか、従来装置に比べて小型化かつ低コスト化を実現。今後、ますます拡大が予測されるペプチド医薬品市場で需要の掘り起こしを目指す。新開発の装置を企業や大学などに広く使ってもらうことで、創薬研究を後押しし、製薬・医療業界の発展に寄与する。

※ 2種類以上の異なる溶液を微細流路に流して温度や反応時間を調整しながら化学合成を行う技術

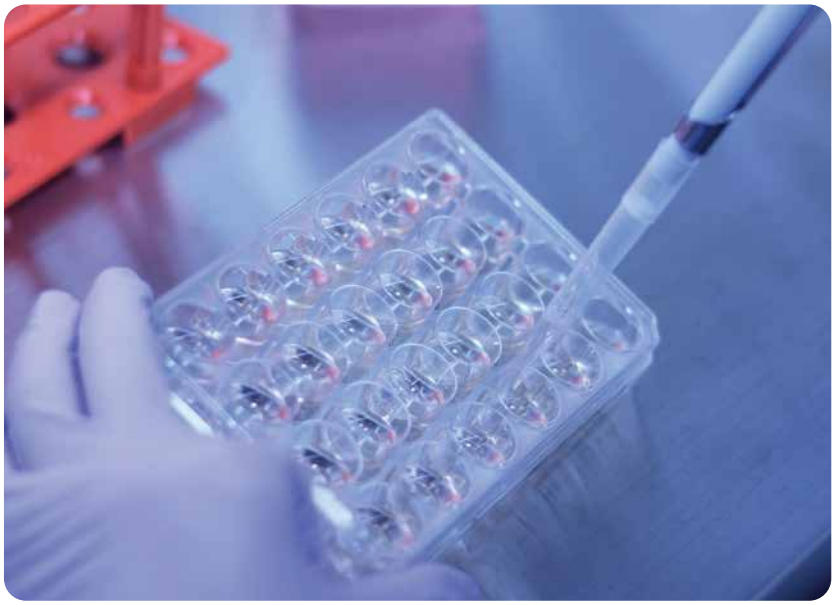


株式会社 DFC

代表者	松本一希
所在地	宇治市大久保町西ノ端1-25宇治ベンチャー企業育成工場2号棟
電話番号	0774-45-2503
URL	https://dfc-kyoto.co.jp
事業概要	理化学機器の開発及び販売

iPS細胞由来複雑細胞モデルによる新規感染症評価製品事業の展開

グランプリ
コラボレーション部門



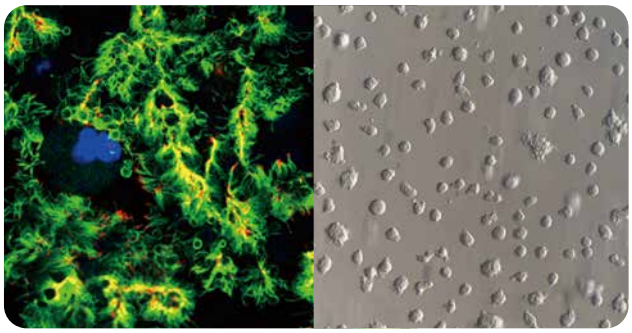
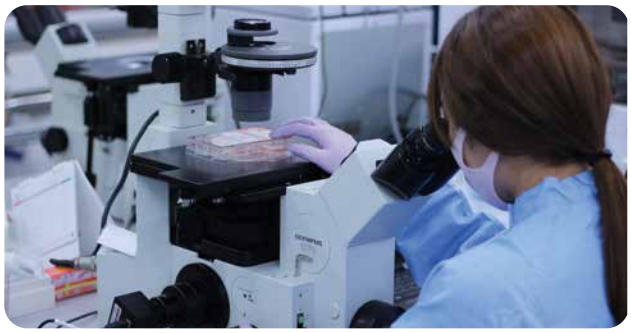
マイキャン・テクノロジーズ株式会社

代表者	宮﨑和雄
所在地	京都市西京区御陵大原1-36 京大桂ベンチャープラザ
電話番号	075-381-3008
URL	http://www.micantechnologies.com
事業概要	研究用細胞製造業

HiLung 株式会社

代表者	山本佑樹
所在地	京都市左京区吉田下阿達町46-29
電話番号	075-354-5095
URL	https://www.hilung.com/
事業概要	研究用細胞製造業

マイキャン・テクノロジーズ社は、再生医療技術を用いて血球細胞の成長過程を任意にコントロールする技術を開発し、大学の研究者や研究機関、製薬会社等が求めるヒト特殊血球製品を提供してきた。さらに血球作製技術を進化させ、iPS細胞から未成熟樹状細胞（Mylc細胞）を世界で初めて開発することに成功し、iPS細胞由来新型コロナウイルス研究用血球細胞を研究者らに提供している。

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、呼吸器感染症における研究開発が加速化しているが、肺は特殊な器官であるため、免疫細胞を使った薬剤評価を生体で行うことが困難だった。今回のビジネスプランでは、同じくiPS細胞を使った独自の肺細胞作製技術による新型コロナウイルス感染評価実績を持つHiLung社とコラボレーションし、感染感度が非常に高いMylc細胞と肺の組織細胞を組み合わせることで、より生体に近い状態を再現、有効性の高い呼吸器感染症の評価キットの開発を目指す。iPS細胞由来の細胞を使うことで、疑似的に同じ一つの細胞から作成が可能となり、拒絶反応などが起きないのが特徴。製薬会社や研究機関等への提供を通して、世界的な課題となっている呼吸器感染症の研究促進をバックアップしていく。

Mylc細胞は、脳疾患を含むすべての疾患に関与する血球細胞であることから、研究素材としての可能性は大きく広がっている。iPS細胞のみならず、末梢血や動物の血液などからMylc細胞を作成できる技術を有しているのも同社の強みで、今後は様々なバイオベンチャー系企業と連携することで、感染症や免疫疾患以外にも対象が拡大していくことが期待される。